

蛍流の森 だより

ロックエンゼルの会

代表 長坂 健司

第 100 号

平成 31 年 3 月 15 日

蛍流の森の春もすぐそこに

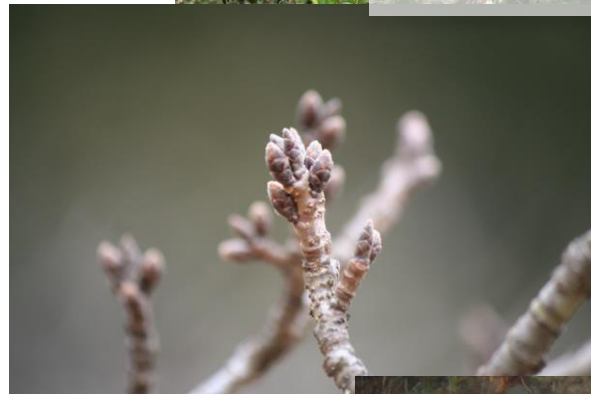
春兆す輝く夕日まぶしくて

3 月に入り暖かくなってきました。蛍流の森のサクラやミツバツツジなどの木々の芽もだんだんと膨らんできていて、アセビの花はもう満開に近いです。春の兆しがいたるところで見られるようになりました。3 日に予定していた蛍流の森整備保全活動は雨で、10 日に延期です。



アセビの花はもう満開

膨
花芽(二月二十七日)
桜



石清水池の金魚も
元気に泳ぎ回って
いました。(3月2日)



北側の坂道の下
いに咲いていた
四季桜(三月二日)



身近な生き物(三三) トビ

「とべとべトンビく〜♪」で有名なトビを紹介します。茅生の上でもほぼ毎日くるると回っています。ときどき「ピーヒョロ〜」と鳴いています。トビは飛ぶのですが、実は上昇気流をうまく使って浮いている感じなんです。ですから周りが暖かくなつてから、つまり昼の方がよく見られます。尾が三味線のばちのように三角になっているのが特徴です。

